

◇会社・組合・洋友会三者新春懇談会を開催しました



平成30年1月に毎年恒例の三洋電機・労組・洋友会大東地区三者懇談会を開催させていただきました。昨年7月に懇談会を開催し、情報交換を行い半年が経過しましたが、現在の三洋電機の状況（経営、国内外の工場、今後の方針等）、大東事業所の現状と今後についてお聞きしましたので概要についてご報告します。

開催日 : 2018年1月18日(木) 12:00~13:25

場所 : 大東地区構内(601号棟プレステージ)

出席者 : 会社 堀口取締役(三洋電機株式会社)

中井マネージャー(パナソニックビジネスサービス(株))

労組 澤田副委員長(パナソニックコーポレートユニオン本社支部)

洋友会 三宝会長、水原相談役、全幹事

☆懇談内容(概要)

1. 年頭の挨拶および近況報告

<三宝会長のご挨拶>

新年おめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。平素は、洋友会の活動にご支援ご協力を賜り、誠に有難うございます。また、本日は三者懇談会を設けていただき感謝申し上げます。

洋友会の活動について、活動そのものは例年と大きく変わりませんが、クラブ活動の活性化、参加を促すということでクラブに補助金を、そして日帰り旅行には一人当たり千円の参加費補助、歩こう会ではドリンクの提供というような新たな取り組みを進めました。そして、その結果は実際にどうかということですが、毎年高齢化も進んでおり、参加人員が増えるということにはなっていません。しかし、現状維持にはなっています。ただ、そうした中ではあります、カラオケクラブについては月2回の例会を月3回に増やすなど盛んになって来ています。

本年の総会を4月18日(水)に開催する予定です。103号棟の4階が閉鎖になるということで中井マネージャーにはいろいろとご尽力をいただきましたが、最終的には外部に開催場所を求めざるを得ないことになりました。そこで今年は洋友会創設30周年ということもあり、京橋にある「太閤園」で開催することにしました。また、洋友会役員は2年任期制ですが、本年はそ

の改選期となっており、現在役員体制を検討しています。総会以降は新役員体制となりますが、今までと変わりませずよろしくお願ひし、冒頭での挨拶に代えます。

<堀口三洋電機取締役のご挨拶>

明けましておめでとうございます。会社の状況について、近況までを含めて申し上げると長くなってしまいますのでここでは1点だけを申し上げ、後は懇談の中でということにさせていただきます。

2017年度の三洋電機直轄の収支見込みが出ています。売上げはゼロですし、費用がかかる経費部門ですから面白い数字とはいきませんが、知的財産収入などの営業外収入のおかげで最終的に黒字になりそうだということです。事業をやって、売上げを上げてということではありませんので手放しということではないのですが、従業員の皆さんの頑張り、経費節減に細かいところまで努めていただいた頑張りが初めての黒字化につながったということで従業員の皆さんにもお伝えをし、少しでもモチベーションのアップになればと思っています。以上、一つの明るい話ということで報告させていただきました。後は、ご質問をいただきましたら、答えられる範囲で説明したいと思います。

<中井マネージャーのご挨拶>

本年もよろしくお願ひします。

大東事業所の状況について、要員数は正社員80名、外部就労者179名の合計259名となっています。京セラ(株)は290名ほどと聞いており、一時期の260名から比べ若干の増加となっているようです。建屋関連の状況ですが、昨年度は特に解体等はありませんでした。そして、206号棟の三井倉庫ロジですが、賃貸契約が本年6月末を持って満了となります。7月以降の206号棟ですが、501・302号棟のサービスセンターのパーツを集約する方向としています。従って、206号棟は三井倉庫ロジが退去次第に解体予定としていましたが、2019年以降に先延ばしすることになります。次いで関係会社ですが、三洋ハートエコロジ(株)が1月1日付けで社名をパナソニックハートファームアソシエーション(株)に変更になりました。

<澤田副委員長の挨拶>

本年も引き続きよろしくお願ひします。

三洋関連で労組の役員と言えれば私一人しかいないという状況にあります。元三洋労組の役員で現役という意味では、藤井元三洋労組本部書記長なども労組役員は続けておられますが、三洋には関わっておられず、それぞれ所属の事業での労組役員となっておりますので三洋という括りでは私のみが担当しているということになります。三洋直轄部門でいうと三洋法人の資産とか残務をされている従業員の方々をどうして行くかということになります。それは、今までも、そしてこれからもということになりますが、それもこの4月で大きな節目を迎えるということになります。家電のアフターサービスを中心とした部分については機能移管というところで堀口取締役を中心にパナソニック側と調整が進んでおり、4月にアプライアンス社に人と機能のある程度は移管出来るという形が見えて来ています。一方で、それが実現をしたとしても三洋直轄部門のすべてが解決するというわけではありま

せん。4月以降も引き続き三洋法人関連に従事する方々もおられますので業務も少なくなる中であってその方々をパナソニックにどのように再配置していくのか、これからの課題の一つになってくるものと考えています。そして、そうした対応については組織変更も絡んでいきますのでこの1月中に会社からの申し入れを受けることになっています。それから、元三洋というところと言えば、グループ会社に出向されている方もいらっしゃいますし、過去の三洋電機の事業構造改革の中で社外出向された方もいらっしゃいます。そういった方々をどうしていくのかといった課題もあります。

2. 懇談（概要）

堀口取締役）今、澤田副委員長から話のありました体制変更の関連ですが、今はパナソニック本社に三洋電機管理室というものがあり、社員はパナソニック社員ですのでそこが出向元となって三洋電機に出向して三洋電機の仕事をするという格好になっています。この4月からはパナソニック本社にある出向元という箱だけの機能だった三洋電機管理室を三洋電機法人管理センターに名称変更、そして三洋電機への出向を解除し、すべて管理センターの所属にして実際の業務は三洋電機から三洋電機法人管理センターに業務委託をすることになります。

一対象は、今の三洋電機法人管理社員すべてということですか？

堀口取締役）そうです。業務委託ですから、すべてです。でも最終的には法人がある限りは三洋法人として決裁する人が必要となりますので何人かは三洋法人の名前の中に兼務する形で置かねばならないと思います。仕事量的には20人くらいと読んでいます。ただ、4月スタート時点ではパナソニック側への業務委託の進捗によりますので要員数は流動的です。

一206号棟の三井倉庫が契約満了ということですが、そうなるとその隣の洋友会館はどうなるのでしょうか？

中井MG）三井倉庫は満了となりますが、その後はサービス倉庫として活用する予定ですので建屋としては残ることになります。

一海外で香港三洋以外の残っているところはどのようなのでしょうか？

堀口取締役）管理会社ではS I U K（英国）、サンエルコ、セールス&マーケティングヨーロッパの3つが残っています。いずれも当局との手続きが残っている程度で、ここ1・2年で全ての海外会社は整理がつくことになる見込みです。アマゾン三洋はパナソニックラテンアメリカに主管変更してもらえることになりました。

一中国の大連も整理がついたのですか？

堀口取締役）パナソニックで事業が継続されているところはパナソニックのカンパニー管轄でやって貰っています。先ほどの話は三洋直轄の管理会社ということですよ。

一国内の他の工場の動き、状況はどのようなのでしょうか？

堀口取締役）パナソニック関連では、車載用二次電池を姫路に投資というのがあります。北条の鎮岩が車載用二次電池の拠点ですが、投資を抑えるという観点から、空きのある姫路の液晶工場を有効利用するということになったようです。滋賀は売却先が見つかったように思います。岐阜はオンセミが入居していますので当面は維持ですが、今後どうしていくか検討が必要です。

一労働組合としての三洋対応は大東だけということになるのでしょうか？

澤田副委員長) ほぼ大東にはなりますが、京橋のツイン21に総務関係がおられますのでそちらも言うことになります。三洋の人事部門もパナソニック本社との連携という意味合いで数名の方がおられます。

一アフターサービス業務はいつまで続くのですか？

堀口取締役) アフターサービスも私が担当した2012年頃は100億円半ばを超える経費を使っていました。今年は、三分の一程度になる見込みであり、この5年間で大きく減少させたこととなります。過去に発生原因のある経費であり、かつ合理的に見積もりができることからかなりの費用項目で引き当ても完了しており、収支インパクトは小さくなっています。補修部品供給期限に順次到達してきており、ほぼ終わりに近づいていると言えます。

一4月になって、食堂はどうなるのでしょうか？

澤田副委員長) 4月になって、どれだけの方がこの地区で働いているかによりますが、今現在では見えていない状況にあります。

堀口取締役) サービス部門で60名程度です。また、AP社に機能移管で異動する方は30名程度ですが、今のところ勤務地はこのまま大東の予定をしています。従って、大東という括りで見えた場合は、今現在と大きくは変わらないと思います。

3. 閉会の挨拶 水原相談役

今日は、新年早々のお忙しいところ時間をとっていただき本当に有難うございました。今日聞いていますと三洋の釜もますます小さくなっていくようです。ただ、まだまだ続くようでもありますし、人が代わられても我々にはこの場は貴重な情報の場でもありますので是非とも続けられますよう今後ともよろしくお願いします。本日は大変有難うございました。

(担当 中山)

◇第29回洋友会大東地区定期総会のご案内

☆今総会は、洋友会設立30周年を記念し、太閤園迎賓館(京橋)で開催します

大東地区だより1月号でもご案内をしましたが、第29回定期総会を以下の日程で開催いたします。総会場については、大東事業所構内の103号棟が都合により閉鎖となるため使用できなくなりましたが、今年洋友会を設立して30周年を迎えることから、京橋にある太閤園迎賓館ゴールデンホールにて開催することにしました。また、総会後の懇親会では、大阪を中心に活動されている女性ボーカルグループ「サンタ☆マリア」によるミニコンサートも企画しております。音楽を聴きながら会員同士の交流を深めていただきたいと思います。是非、多くの会員の皆様のご参加をお願いいたします。なお、総会の詳細案内は同封しております「第29回定期総会・懇親会のご案内」をご覧ください。

開催日 : 2018年4月18日(水)

場 所 : 太閤園迎賓館ゴールデンホール2F(京橋)

※総会場を「大東地区だより1月号」では、迎賓館ダイヤモンドホールでご案内をしましたが、迎賓館ゴールデンホール2Fに変更となっております。また、懇親会会場は別館ガーデンホール1Fになります。お詫びし訂正させていただきます。

◇第 62 回大東洋友会ゴルフコンペのご案内

大東地区だより1月号でご案内をしておりますが、以下日程で第 62 回大東洋友会ゴルフコンペを開催いたします。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日：2018年3月27日(火)

場所：加茂カントリー倶楽部 東コース

集合：9時ごろまでにパター練習場へ集合

費用：プレー費 8,280 円(昼食代含む) コンペ費 1,000 円(会食等)

申し込み締め切り日は、2月25日となっております。尚、コンペ詳細は「大東地区だより1月号」に同封の「ゴルフコンペのご案内」をご覧ください。

(担当 梶原)

◇平成 30 年度洋友会大東地区活動スケジュールのご連絡

平成 30 年度の大東地区活動スケジュールをご連絡します。この1年間の各クラブ年間活動計画、各種行事予定、各種会議予定などを掲載しております。会員の皆様には、積極的に洋友会活動へのご参加をいただくためにもご覧いただきたいと思っております。尚、活動スケジュールは、別紙で同封しておりますので保存しておいてください。

◇企業スポーツの試合情報

☆ワイルドナイツが日本選手権で2年連続準優勝



1月13日、「第55回日本ラグビーフットボール選手権大会」(兼トップリーグ総合順位決定トーナメント)の決勝が、東京秩父宮ラグビー場で開催され、ワイルドナイツがサントリーサンゴリアスに8-12で惜敗し、日本選手権、トップリーグの優勝を逃しました。今年のトップリーグは日本代表の強化期間・試合日程の都合により日本選手権も兼ねる大会となりました。リーグ戦においては、ワイルドナイツが圧倒的

な強さを見せつけ、13連勝無敗で勝ち進み日本選手権の出場権を獲得しました。

1月6日に行われた準決勝では、トヨタ自動車と対戦し、17-11で勝利しました。しかし、13日に行われた決勝戦では、2年連続で優勝しているサントリーに8-12で惜敗し準優勝となりました。今シーズンのワイルドナイツは、タイトル獲得には至りませんでした。観る者たちを魅了し、圧倒的な強さを見せつけました。来シーズンに期待をしたいと思います。

(写真上は、対トヨタ戦、下は、準優勝のトロフィー授与式)



☆バレーボールV・プレミアムリーグの試合結果

パナソニックパンサーズは、すでにファイナルステージ・ファイナル 6 進出が決まっておりますが、15 試合目以降の試合結果についてお知らせいたします。ここまでパンサーズは、17 勝 2 敗と好成績をキープしております。

＜これまでの試合結果＞

- 15 試合目 1月6日(土) ○3-0 対サントリーサンバーズ(新潟市東総合スポーツC)
- 16 試合目 1月7日(日) ○3-0 対FC東京(新潟市東総合スポーツC)
- 17 試合目 1月13日(土) ●1-3 対豊田合成トフェルサ(愛知パークアリーナ小牧)
- 18 試合目 1月20日(土) ○3-2 対堺ブレイザーズ(北九州市立総合体育館)
- 19 試合目 1月21日(日) ○3-2 対JTサンダーズ(北九州市立総合体育館)

☆パナソニック野球部から新規加入選手のお知らせ

今シーズンより、昨年まで千葉ロッテマリーンズで活躍され今シーズン自由契約となった、金森敬之選手がパナソニック野球部に新規加入されることになりました。

金森選手は、2003年のドラフト会議にて、北海道日本ハムファイターズより6位指名を受け、活躍。その後四国アイランドリーグを経て、再び千葉ロッテマリーンズに入団。プロ野球、独立リーグ合わせて14年在籍されておりました。

金森選手の活躍に期待いただき、皆様の温かいご声援をよろしくお願いいたします。

(担当 中山)

◇今月度のプラタブ収集ご協力者を紹介します

- ・小田嶋 秀雄様 ・増田 松太郎様 ・中土井 圭一様 ・金野 衛様 ・梶原 康弘様
- ・久門 紘己様 ・花田 盛文様 ・坪居 陽子様(会員外 交野市星田西在住)

いつもご協力いただき、大変ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

◇健康管理情報 1月号

今月もサンヨー連合健保より健康管理情報 1月号を提供していただきました。是非、読んでいただきこれからの健康管理に役立ててください。

◇会員の皆様へのお知らせ

☆インフルエンザが流行っています、ご高齢の方は注意が必要です！

毎年11月下旬～3月頃にかけて流行するインフルエンザが、今年は、大流行になっています。特に、ご高齢の方や慢性疾患をお持ちの方がインフルエンザにかかると、重症になるため注意が必要です。

・ご高齢者のインフルエンザについて

インフルエンザは、一般の風邪に比べて全身症状が出やすく、免疫力の弱い65歳以上の方は重症になるリスクが高くなります。また、肺炎を併発する率も高く、呼吸器や心臓、腎臓などに持病のある方は命に関わるほど重症化することも珍しくありません。大切な人を守るためにも

周囲の方と協力をしてインフルエンザを予防することが重要です。

・インフルエンザ予防のポイントについて

インフルエンザから身を守るために、普段からバランスの取れた食事や十分な睡眠をとって身体に免疫力を高めるようにしておきましょう。また、なるべく人混みを避けることも大切です。さらに以下のことに心がけて、インフルエンザを予防しましょう。

- ① 手洗いと手指の消毒をする(アルコール製剤による手指の消毒も忘れずに)
- ② 正しいマスクを着用する(鼻の部分に隙間があったり、あごが大きく出ないように)
- ③ 適切な湿度を保つ(室内では、加湿器などを使って湿度を50~60%に保つ)

◇新入会員のご紹介(平成30年1月入会)

・桜枝 利之様 (洋友会大阪地区より転入、最終所属:三洋電機(株)本社)
これからは、大東地区での諸行事にご参加ください。

◇悲しいお知らせ <謹んでご冥福をお祈り申し上げます>

・佐藤 洋治様 平成30年1月19日ご逝去 享年75歳

◇在籍会員数

会員総数 523名(平成30年1月25日現在)

◇編集後記



毎日寒い日が続いておりますが、会員の皆様はいかがお過ごしですか。1月に毎年恒例の新春三者懇談会を開催しました。今月号では、特集としてその内容について概要をご報告いたしました。三洋電機の現在における情報について詳細を掲載しております。少し文字数が多いため読みづらいと思いますが、できるだけ会員の皆様に現状をお知らせしたいと思われましたのでご容赦願います。また、何かご質問、ご意見がありましたらご遠慮なく大東地区へご連絡ください。(Y・N記)

洋友会大東地区宛の連絡・記事投稿は下記FAX又は、Eメールでお願いします。

TEL・FAX 072-870-3400

Eメール info@yoyu-daitou.daa.jp

洋友会大東地区ホームページアドレス

<http://yoyu-daitou.daa.jp/>